



夏祭り



### ☆夏祭り

雨が心配された夏祭りでしたが、開始前に何とか快方に向かい、園庭での活動を行う事ができました。子ども達も広い園庭で大勢の皆様に見守られ、盆踊り、御輿かつぎを、元気に行うことができました。お手伝い頂きました後援会役員さん、保護者の皆様、有り難うございました。

夏祭り最後の花火は、地域の皆様のご理解により、八王子消防署七国出張所の署員さんや、消防団の皆さんに見守って頂く中、両国大江戸花火の花火師さんに打ち上げて頂きました。昨年は雨の為、テラスでのみの観覧で窮屈でしたが、今年は園庭もあり、多少は余裕を持ってご覧頂けたことと思います。花火の見頃に合わせ時間が過ぎてしまい申し訳ございません。後日「みなみ野駅付近のマンションからも見えました！」というお声も頂き、地域の皆様にも楽しんで頂けたことを嬉しく思いました。子ども達の心に残る夏の思い出になれば幸いです。皆様、有り難うございました。

### 畑とつながる給食

自園式給食になり2年目。「畑とつながる給食」をコンセプトに行ってきましたが、今年は去年の経験を活かし、より計画的に、週単位で「いつ、何の野菜が、どの料理に入る」かが分かるようになってきました。なかなか保護者の皆様へのお知らせはできませんが、ゆくゆくはお渡しする給食献立表に「今週の自園野菜は と の予定です。来週の…」というように、事前にお知らせができるようになればと思っております。ご家庭でも「今週は幼稚園で大根いっぱい食べてるのね…」という共有情報の下、夕食の献立を意識して頂いたり、お子様との会話が弾んだりするのでは、と期待しております。

今年は、野菜を計画的に給食に入れられた分、エントランスでの皆様への販売ができませんでした。夏休み前の年長サマーキャンプでは沢山の夏野菜を収穫し調理しますが、それ以降、夏休み中に収穫できた野菜は、昨年同様「どんぐりクラブ(延長保育)」などでお迎えの際にエントランスで販売する予定です。(収穫できた日のみです) 園で収穫した野菜をご家庭で召し上がって頂く事も、子ども達にとっては嬉しいことです。購入頂いた代金で秋野菜の種を購入します。こうして2学期からまた給食に、クッキングに、自園野菜が使われることとなります。



夏休みに入るのですべての野菜を収穫中。年長はサマーキャンプに使用。

### 一学期終了に際し

本日、1学期が終了致しました。皆様の温かいご支援、ご協力により、無事に終了することができましたこと、心より感謝申し上げます。

明日から長い夏休みに入ります。幼児期の夏休みの体験は大きくなってからも記憶の奥底に強烈に残ります。夏休みならではの体験、子どもの興味をくすぐる出来事にお時間をさいて頂ければ幸いです。

また、併せてお願いしたいのは、毎日の生活習慣についてです。「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さについてはご承知のことと思いますが、これができて初めて「様々な体験」が生きてきます。穴の空いたバケツに水を入れても意味がないように、生活習慣というしっかりとした器を、水漏れしないように維持することも大切です。

2学期の「退後現象」(成長の逆戻り)については毎年お伝えしています。1学期間に大きく成長されたお子様が、2学期になって極端に甘たり、急に物事に対し消極的になったり、或いは「幼稚園に行くのを嫌がる」ということもあります。

主な原因として、

- ① 休み中の生活習慣態度 (早寝早起き等規則正しい生活が送られているか)
  - ② 休み中の遊び、触れあい (お友達とよく遊んでいたか。家族でふれあいが持てたか)
  - ③ 休み中のご両親の接し方 (我が儘をききすぎ、何でも親がやってしまったか、甘やかしすぎていないか)
- 等があり、学年を問わずよく起こり得ることです。せっかく1学期にお子様も大きく成長されたのですから、スムーズに2学期をスタートさせ、更なる成長を遂げることができるよう、ご家庭でもご留意頂き、夏休みをお過ごし頂ければ幸いです。

夏期保育には遅しく成長した子どもたちと再会できる事を楽しみにしております。2学期も宜しくお願い申し上げます。皆様も健康に留意され、素敵な夏をお過ごし下さい。



学期末の大掃除は、おもちゃ、草取り、床やロッカーの雑巾がけ等。1学期間お世話になりました。

かico 各クラスで大切に育ててきた「おかico」さん。全クラス、糸を吐き、眉ができました。2学期に糸繰りを行う予定です。何ができるか楽しみです。



各クラスでカイコに興味を持てるよう、箱に様々な絵や関わり方が描かれています。



きれいな眉ができました！毎日大量に食べる桑の葉は、菊地、菅野 両男性保育者が2~3日に1度、雑木林から頂いてきます。その桑の葉を子どもたちが茎からとり、サイズ別に分類し、各クラスに分けるのです。裏方さんの大変な作業があるからこそ、カイコの成長とその観察が可能になるのです。

**水遊び、泥遊び** 梅雨の晴れ間にはプールや芝生の園庭で水遊びを楽しんでいます。年々、遊びがダイナミックに膨らみ、砂場や小川、斜面は勿論、普通の砂地グラウンドのあちらこちらを掘り起こし小川を作ったり、泥まみれになって、心も体も解き放たれて、目を輝かせ、創造力豊かに遊んでおります。ご家庭では水着や運動服のお洗濯で、ご迷惑をお掛け致しますが、どうぞご理解を頂きますようお願い致します。



**キッズデザイン賞受賞!!** Yurikagoが「第10回キッズデザイン賞」を受賞しました！詳細につきましては部門賞などが決定次第お知らせします。以下受賞メールから抜粋。

- 「東京ゆりかご幼稚園+里山教育」 学校法人 東京内野学園 東京ゆりかご幼稚園 / 渡辺治建築都市設計事務所 / リズムデザイン=モヴ / 三高設計
- 厳正かつ公正なる審査の結果、上記作品は、第二次審査を通過し「第10回キッズデザイン賞」を受賞されましたのでご通知申し上げます。

**七夕…願いを込めて** 夏祭りにも飾った七夕飾り。森の広場のファイヤースペースで笹飾りや短冊を燃やし、それぞれの願いを天に届けました。皆さんの願いが天に届きますように…。(給食には七夕に因んだ盛りつけでした！)



**年少 園外保育 相原中央公園**

公園の山を登り、ブルーベリー農園までの道のりを様々な樹木に触れあいながら、また「木のお顔探しごっこ」をしながら歩きました。元気なミミズに出会ったり、木の葉や落ち葉を拾ったり…農園で美味しいブルーベリーを頂き、お弁当の時に頂きました！



木に触れ、、、目をつけるとお顔に！ ミミズも元気。 ブルーベリーありがとうございました！

**年中 育て、収穫した小麦で「うどんクッキング」**

育てた小麦を使ってうどんを作りました！美味しかった！！



収穫した麦を干して、脱穀して、石臼で挽いて製粉して、、、みんなでこねて、、、



足で踏んで、麺棒で伸ばして、、切って、、釜戸で茹であげ、、いただきます！！たくさんの工程をよく頑張りました！！大変だったけど、楽しかったね！

## 年中 タマネギ収穫～観察画～ピザクッキング～タマネギ染めへ

畑で育てていたタマネギを年中さんが収穫し、観察画を描いた後、クッキングでは包丁で切りピザにのせて頂きました。そしてタマネギの皮はご家庭から持参頂いた物と合わせ、タマネギ染めをしてバンダナを作りました。さて、このバンダナを使って次は何をするのでしょうか？

このように、タマネギという一つの「教材」を通して多くの活動が生まれ、私たちの生活に結びついていることを実体験を通して学んでいくことに大きな意味があります。

「生きた体験」の連鎖が経験となり、「知恵」として宿っていきます。



タマネギを収穫 観察画 皮むき いっぱい集まった皮



ガーゼをペットボトルキャップに巻いて、タマネギの皮で染めあげ、できあがり！

## 年中 清掃工場見学

年中さんは、北野にある清掃工場に出かけ、「ゴミってどうやって集められ処理されるの？」「資源を大切にすると？<3R>」「分別って？」等、様々なことを学びに出かけました。ちょっと難しいと思われがちですが、「ゴミ」は私たちの生活に最も身近な教材です。ゴミを辿ると色々なことが分かってきます。見学、活動を楽しみながら、徐々に興味を持つことが学びの第一歩です。



ゴミのお話を聞いたら、収集車がゴミを下ろす所、クレーンでゴミをつり上げる所を見学



ここで管理してるんだ。足湯にも入ったよ！ クルリだ！お礼に手作り感謝状のお渡し

## 年長 東京造形大学で交流！

東京造形大学で「子どもの室内環境」を研究されている春日教授のゼミ生と大学内で交流を持ちました。日頃アトリエで指導頂いている菱田波先生の大学と言う理解はありましたが、実際に大学生と触れあう経験はなかなかありません。それは同様に大学生にとっても84名という大勢の幼児と一度に触れ合う経験は無いようで、双方にとっても貴重な経験となったように思います。グループに分かれ大学生と学内を探検し、見たこともない大きな彫刻や造形作品の数々に、子ども達は素直に驚きの表情を見せていました。広い体育館では、上から舞い降りてくる巨大なバルーンを追いかけて弾ませたり、傘袋を使ったロケット遊びを学生さんと一緒に楽しみました。お弁当も一緒に食べながら会話も弾み、より一層仲よくなりました。2週間前から一生懸命準備をされ、子ども達の目線にたち、優しく接して頂いた学生さんたちのおかげで、子ども達にとって忘れられない喜びに満ちた1日となりました。お礼にこどもたちが描いた絵と手紙を届けに行きましたが、学生さん達も皆喜んでくれました！ 今後も是非様々な形で交流を持たせて頂きたいと思っています。



学生さんと大学内を探検。色々な彫刻を見たり、巨大バルーンで遊んだり、、、



傘袋ロケットを飛ばしたり、とても楽しかったです！お礼に絵をお渡ししました！

## 年長 小川・池の掃除と生きもの調査

小川と池のビオトープの生き物がより棲みやすい環境になるよう、年長さんがお掃除と生きもの移しと調査をしました。



川下のカルガモ池の生き物を救い出し生き物観察。ホトケドジョウも大きく育ってる！



川下のメダカやドジョウなどを川上のカエル池に戻してあげる。増えすぎた水草のアナカリスを取り除きカワニナ（巻き貝）は田んぼに移しヘイケボタルの幼虫の餌になる。

## 200人の学外授業

将来、幼稚園教諭や保育士を目指す大学生1・2年生合計200人がYurikagoで学外授業を行いました。ホールでレクチャーの後、園庭見学をしました。できれば園児がいる時に見学した方がわかりやすいのですが、人数的に難しいので、自分たちが子どもになった気持ちで思いきり園庭で遊ぶことで、Yurikagoの保育を理解して頂きました。いつか現場に出るに時に1つのエッセンスになってくれれば幸いです。



## 7月のあそびから



虫取り網を手にトンボやチョウを追いかける光景。 田んぼ、芝生、草原あちらこちらで。



キャンプファイヤーの導入。 たくさん歌を歌います。 楽しみです!



朝、ダンプで1立米の砂が入ると、ユンボで丸太を運び土留め、すぐに砂遊び。



森の広場のホタルブクロ。 子ども達の手にかかると、いつのまにかユリの花のように。



生き物採取の姿勢がまるで昆虫。 森の広場でカブトムシみっけ。 ミミズ元気だね。



アザミって…。 ネジバナって…。 ハンノキの実って…。



美味そう!ヤマモモ。

素敵なお料理が。



だれだ? 木の上にいるのは?

年長「リゅうだい先生、大こわでお願い!」  
⇒こんなに振れるんです!